



名 称 / 道道172号「恵山・函館」線（通称日浦洞門）  
所在地 / 函館市（旧恵山町）（日浦～豊浦間）  
発注者 / 北海道  
建設年 / 1929年

### 土木遺産の概要

日浦洞門とも呼ばれる、素堀りのトンネル群、当時の土木技術により1929年に開通した。周辺は、「道南金剛」と呼ばれる安山岩の柱状節理の奇岩絶壁が続き、観光の名所のひとつである。又、豊浦側には奇岩にまつわる民話伝説「佇て岩とサンタロ泣かせ」があり、「サンタロトンネル」の名の由来となった。寛政3年（1791年）民族学者、紀行家の菅江真澄はここで和歌を詠んでいる。「舟よせて、見るも及ばぬ、いやたかき、いわおの末にかかるしら雲」。